

### 新しい総合計画の方向性

- ① 総花的では無く、わかりやすい、伝える、伝わる計画 = 町民みんなが目標に向かってひとつになって行動できるよう、わかりやすく、一体感を持てるようなスローガン、キャッチフレーズ、計画内容に。
- ② 方向性・重点施策の明確化 = 最も大切にすべきこと、実施すべきことを明確にしていく。
- ③ 目標の明確化 = 数値目標を設定（見える化）、評価基準の設定
- ④ コンパクト = 総合計画の位置づけとして、すべてに共通するものとなるようシンプルに。（手段は個別計画で明記）

### まちづくりに向けたキーワード（これまでのアンケート、審議会、セミナーでの意見）

- ①持続していく地域づくり = SDGs、生活の営みの確保
- ②郷土愛を育む（人材育成） = 若者の流失対応、魅力創出
- ③資源・地域力を活かす = 本別公園、空き家・空き店舗
- ④人と人とのつながり、地域交流の推進 = 自治会・地域・隣人活動
- ⑤自分事とする取り組み = 行政依存でなく、自分ができることから
- ⑥自治体経営理念をもって執行 = 財源の効果的利用
- ⑦安全・安心な暮らしの確保 = 防災、防犯、交通安全、救急
- ⑧生産年齢人口の増加 = まちの活気、戻ってこられる仕組みづくり
- ⑨若者の活躍、次世代への継承 = 働く場所の確保
- ⑩環境・自然を守る = 自然が豊か、地球温暖化への対応
- ⑪基幹産業の振興 = 農業の活性化、6次科の推進
- ⑫子育て支援の充実 = 若い世代の魅力、就労人口確保
- ⑬医療体制の安定的確保・健康増進 = 安心して生活がおくれるよう体制づくり
- ⑭教育・スポーツ振興 = 次世代の育成、若者の魅力創出
- ⑮福祉の充実（高齢・障がい） = 人にやさしい福祉のまち
- ⑯歴史・文化の尊重 = 感受性を豊かに
- ⑰横断的な取り組みの推進 = 行政内部、官民協力
- ⑱公共交通の確保 = 買い物、医療機関への足の確保
- ⑲女性の活躍を推進 = 女性の若年層人口の拡大、総活躍社会の実現
- ⑳ライフライン確保（水・道路・情報施設） = 官が果たすべき役割
- ㉑ネットワーク化拡充 = サテライトオフィス
- ㉒コンパクト化の推進 = 機能集約
- ㉓交流・連携の強化 = JA・商工会との連携、近隣町との連携、交流人口増
- ㉔商工・観光の振興 = 本別公園周辺設備、道の駅